



古楽講座 おかしの楽器 ～フルート編～



楽器の進化を音楽の歴史とともにたどる本講座。
これまで、トランペット、オーボエ、チェロ等を取り上げました。
3回目の今回は、ソロ・吹奏楽・オーケストラで活躍している
フルートに焦点をあて、実演とともに紹介します。
現代楽器とバロック楽器の違いを実際にご体感ください！

講師	前田りり子(フルート)
日時	2021年10月16日(土)16:30~17:30
会場	アクロス福岡内
受講料	1,000円
講座内容	中世から現代までのフルートのという楽器の変化を生演奏と共に体感していただきます。 なぜフルートは変らざるを得なかったのか？金属でできているのになぜ木管楽器の仲間なのかなど、歴史からフルートの秘密へ迫ります。
定員・対象	50名。楽器に興味のある方どなたでも。
受付期間	申込受付中。定員に達し次第受付を終了します。
お申込み	ホームページ(https://www.kogaku.net/)のお申込みフォームから！

◆講師からメッセージ◆

ヨーロッパのフルートも昔は日本の笛のように木の筒に7つの穴が開いただけの単純な形でしたが、音楽、社会の変化に合わせてメカがたくさんついた現代の銀色の楽器へと次第に変わっていききました。それぞれの時代にはその時代の音楽に最もふさわしい楽器が存在し、時代の変化と共に消えていきました。10本以上の様々な時代のフルートの音を実際に聴き比べながらフルートの歴史に思いをはせていただければと思います。

◆講師プロフィール◆



前田りり子 (バロックフルート)

モダン・フルートを小出信也氏に師事。全日本学生音楽コンクール西日本大会フルート部門高校生の部第1位入賞。その後バロック・フルートに転向して桐朋学園大学に進学。オランダのデン・ハーグ王立音楽院の大学院を修了。有田正広、B.クイケンの両氏に師事。1996年、山梨古楽コンクールにて第1位入賞。1999年、ブルージュ国際古楽コンクールで第2位入賞。バッハ・コレギウム・ジャパン、ソフィオ・アルモニコなどのメンバーとして演奏・レコーディング活動のほか、「フルートの肖像」を東京書籍より出版し、執筆活動にも力を入れている。東京藝術大学、上野学園大非常勤講師。
公式ホームページ「りりこの部屋」で検索

お問い合わせ：新・福岡古楽音楽祭事務局
メール kogaku.fes@gmail.com ホームページ <https://www.kogaku.net/>

〒810-0001 福岡市中央区天神 1-1-1 西館 2F(公財)アクロス福岡事業部内